

ごまかがわら

広報

平成7年

11.15 No.843



人口と世帯

11月1日現在 () 内は前回比、男23,872(+19) 女26,439(+32) 計50,311(+51) 世帯17,239(+29)



静けさに
弦音響く

第三十二回県下弓道射会が十一月五日、三道会館で県内各地から四十三名の射手が参加して行われました。

大会は、弓道の礼儀正しさと静粛で重厚な雰囲気の中で進行され、的の一点を狙う射手の鋭い眼差しには、他を庄するような集中力がみなぎっていました。

平成
七年度

文化褒賞・市褒賞並びに内助功労章表彰式



平成七年度の文化褒賞・市褒賞並びに内助功労章表彰式が文化の日の十一月三日、市内本町の五松苑で来賓など約八十名が出席して行われました。

これは、市の文化の振興、発展に優れた功績を表した方、公共の福祉の増進に顕著な業績のあった方、又は徳行が優れ広く市民の模範となる方を表彰するものです。



今年の受賞者は、文化褒賞二名、市褒賞三名、内助功労章四名の計九名で次の方々です。
(順不同)

文化褒賞

スポーツの振興に寄与

竹林順逸氏 (83歳)

飯詰福泉



永年教育会にあって、初等・中等教育の充実とスポーツの振興に寄与し、特に飯詰中学校在任中は学校林の造成を行い、特色ある学校経営を実施するとともに、体育指導員や市スポーツ振興審議会委員等を歴任し、教育、スポーツの振興発展に貢献された。

なお、竹林順逸氏は十月十三日に逝去され、同日付で授与された。

れています。

内助功労章 竹林きよみさん

マンドリンで活躍

平山英三郎氏 (84歳)

東京都新宿区



早くからマンドリン奏者として活躍し、マンドリン関係の楽譜出版、音楽諸団体の指導、教則本の著作など多彩な活動を展開して、戦後のマンドリン界復興に先駆的な役割を果たされるときともに、昭和二十五年砧会設立以来今日まで会を主宰して定期演奏会を続けたほか、日本マンドリン連盟関東支部特別顧問として後進の指導育成に貢献された。

内助功労章 平山れいさん

市褒賞

市政の進展に尽力

榊引留吉氏 (70歳)

飯詰皆瀬



三期にわたり市議会議員副議長を務めるなど市議会議員として市政の進展に尽力されるとともに、県議会議員を五期務め市のみならず県政の課題解決にも大きく貢献され、議会人としてその半生を滅私の精神を貫き、地域の振興発展に尽力された。

内助功労章 榊引 玲さん

地域医療に貢献

森田キヨさん (85歳)

本町



県政史上初の女性議員として婦人の地位向上に画期的な活躍をされ、戦後民主主義の魁として崇められたほか、早くから五所川原市母子寡婦福祉会会長を務め、恵まれない子供たちを勇気づけるとともに、医師として母子保健の啓蒙普及に尽力されるなど地域医療に貢献された。

地方鉄道の経営に尽力

三和 満氏 (74歳)

松島町



鉄道マンとして使命感に燃え、入社以来今日まで社運隆盛のため半生を捧げ、津軽鉄道株式会社社長として全国的に有名な冬の風物詩「ストーブ列車」をはじめ「風鈴列車」、「鈴虫列車」、「サンタ列車」等の企画を次々と実施したほか、俳句サークル「水車吟社」を主宰するなど、特色ある会社経営で地方鉄道の使命達成に尽力された。

内助功労章 三和まささん

「わ・五所川原会」

平成七年度 総会

首都圏在住の五所川原出身者で組織する「わ・五所川原会」の総会が、十月七日に東京の銀座レストラン高松本店において約百五十名が出席して行われました。



総会では、ふるさとの話に花を咲かせ、故郷をなつかしみ、久しぶりの親睦とあつていつまでも歓談が続いていました。また、市の特産品が当たるビンゴゲームも行われ大変な盛り上がりで、最後に五所川原の発展を祝って拍手で閉会しました。



大盛況！ 第十二回 ごしよがわら 産業まつり



今年で十二回目となるごしよ

がわら産業まつりが、十一月二日、三日の両日、市民体育館で行われました。会場には地域の農産物や特産品、加工品などがズラリと並び、市価よりも安いということもあって大勢の市民でにぎわいました。

五所川原米「ごしよほたる」コーナーでは、おにぎりのプレゼントやお米が当たる福引大会、赤くいりんごコーナーでは、ジャムやワインの紹介、生活学校コーナーでは、手作り作品の展示、即売、生活改善グループコ



ーナーでは、料理の実演、試食など盛り沢山の催しがあり、なかでも健康づくりコーナーでは、骨粗しょう症検診を無料で受けられるということで、抽選待ちの長い列ができていました。

五農高に 感謝状

市は十一月六日、市長公室において市の推進する種苗供給事業に多大の貢献のあった県立五所川原農林高等学校（齊藤勲校長）へ感謝状を贈りました。

これは、農業センターバイオ技術開発室が当市の主要作物「ニンニク、イチゴ、キク」の優良種苗原種を早急に開発する際に、同校生物工学科の協力を得て、バイオ技術の研鑽と合同開発を進めたところ、地域への種苗供給を加速させることになりました。また、研修会等でバイオに対する理解度の向上に努めてきた結果によるものです。



第四回 施設見学会終了

今年最後の施設見学会が十月二十七日に行われ、二十七名が参加して様々な施設を見学しました。働く婦人の家では「これを機に施設を利用したい」という声が多く聞かれ、津軽金山焼松風窯では初めて窯を見る人も



多く窯の中をじっくりとのぞき込み、熱心に質問していました。また、青森職業能力開発短期大学校では最先端の加工機械やコンピュータシステムなどを見、技術のすごさに驚いた様子でした。旧平山家では「身近にありながら訪れたことがなく、よい機会でした」という人もおりました。参加者からは、「またこのような企画をやってほしい」という声がかれました。

市民文化祭 秀作ずらり



市民の文化活動の成果を一堂に集めた「第三十五回市民総合文化祭」（主催 五所川原市文化振興会議）が十一月一日から十二日まで開催されました。中央公民館には書道、盤景、絵画などの作品展示と箏曲、尺八、三味線などの舞台発表があり、訪れた市民は個性豊かな秀作に感心していました。



ミス津軽平野が「一日消防長」に 〈災害に備えて日頃の火の用心〉

五所川原地区消防事務組合では、火災の多発期を迎えるに当たり、十月二十三日から二十九日までの一週間、火災予防思想の一層の普及を図り地域住民の生命及び財産を火災から保護することを目的に火災予防運動を実施しました。



その行事の一環として、ミス津軽平野クイーン成田学さんに一日消防長を委嘱し、デパートの立入検査、救急法及び梯子車への搭乗を体験していただきました。その他、期間中に消防車両に

よる防火パレード、新婚カップルへ消火器を贈呈するなど、火災予防を呼びかけていました。

火の用心七つのポイント

- 一、寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- 二、子供には、マッチやライターで遊ばせない。
- 三、風の強いときは、たき火をしない。
- 四、天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
- 五、家のまわりに燃えやすい物を置かない。
- 六、風呂の空だきをしない。
- 七、ストーブには、燃えやすい物を近づけない。

善意の花かご

——どうもありがとうございます

- ◎養護老人ホームくるみ園へ
- 大坂京さん（一ツ谷一一五の一五）〓寄贈（食用菊四盆）
- 五所川原原料飲業協同組合（福井宏昭理事長）〓寄贈（グラントゴルフ用品 二チーム分）

平成8年度（4月入所） 保育所入所申請受付

▶受付期間 平成7年11月20日(月)から
平成7年12月22日(金)まで

※上記期間以外でも随時受付いたします

▶受付場所 市福祉事務所、各保育園（所）

※保育園（所）によっては、乳児（0歳児）
障害児（軽度、中度）も入所できます

※現在、数カ所の保育園（所）で定員に余裕
がありますので、今年度中からでも入所でき
ます。

▶問い合わせ 市福祉事務所福祉課児童係
(☎35-2111番 内線542番)

平成8年度 母子寡婦福祉資金 (修学資金等)予約貸付けの受付

▶対象者 経済的に困難な事情にある母子・
寡婦家庭で、児童が高等学校・短期大
学・大学・高等専門学校及び専修学校
等に進学もしくは入学を希望する方。

▶提出書類

①貸付申請書

②添付書類

(ア) 貸付申請者の戸籍謄本

(イ) 配偶者のない女子で現に児童を扶養
していることを証明する書類

(ウ) 進学証明書 在学している学校から
の進学証明書

(エ) 支度資金所要額内訳書

※提出書類は、福祉事務所福祉課にあります

▶提出期限 11月20日～12月19日まで

▶貸付けの仮決定 平成8年2月末日までに
仮決定し、本人に通知する予定

▶貸付けの本決定と資金の交付

①修学資金・修業資金

仮決定された人の児童が高等学校等に入
学し、在学証明書の提出がなされた方に対
し、平成8年4月中に本決定し翌月末日ま
でに資金交付の予定

②就学支度資金

仮決定された人で、高等学校等の選考試
験に合格し、その合格通知書等により入学
が確実になった方について、平成8年3月
中に本決定し同年4月末日までに資金交付
の予定

※詳しいことや書類の提出は、市福祉事務所
福祉課 (☎内線540番)

お知らせ

「いきいきシルバー」 交通安全強調月間

県内では、交通死亡事故が多発しています。

10月31日現在の、交通死亡事故死者は、昨
年より14名も多い114名となっております。

また、例年、11月は、高齢者の交通死亡事
故がもっとも多く発生しております。

これを受けて、県では、11月1日(水)～11
月30日(木)までの1か月間を

「いきいきシルバー交通安全強調月間」

として、高齢者の交通事故防止の徹底を図る
こととしています。

市民の皆さんのご協力をお願いします。

「無理しない 用心深さも年の功」

高齢者安全5則

- 1 横断は左右をよく見てまっすぐ渡りましょう
- 2 車の直前・直後の横断はやめましょう
- 3 自転車に乗るときは、交差点や曲がり角で必
ず安全を確かめましょう
- 4 車を運転するときは、健康状態に注意し安全
運転を心がけましょう
- 5 外出時は、反射材の着用など明るい服装を心
がけましょう

五所川原市交通安全対策協議会
五所川原交通安全協会
五所川原警察署

交通安全は家庭から

交通事故概況 (平成7年 10月22日現在)

五所川原市交通安全対策協議会

	県内	五所川原市管内
発生	6,466 (-31)	247 (-39)
死者	112 (+13)	6 (+2)
傷者	7,818 (-160)	292 (-45)

()内は前年対比

「見てるだろう 止まるだろう 人に頼るな自分の安全」

市税の納期

▶固定資産税第4期納期限 11月30日

▶国民健康保険税第5期納期限11月30日

ここから夢が動きだす。

みんなで街づくりを!

「エルムの街」計画概要説明会

- ◇日時 11月16日(木) 13時～
- ◇場所 オルテンシアコンサートホール
(ふるさと交流圏民センター)
- ◇内容 ①事業進捗状況の説明
②商業施設のコンセプト説明
③出店にあたっての留意点説明
④その他
- ◇参加対象 どなたでも参加できます
- ◇問い合わせ先
五所川原街づくり株式会社
☎33-0411 Fax 33-0412

年金手帳を大切にしましょう

年金手帳は、はじめて国民年金や厚生年金保険に加入したときに交付されます。年金手帳に記載されている記号番号は、あなたの加入記録などを管理するための一生を通して変わらないものですので、大切に保管してください。

転職などにより、加入する年金制度が変わる場合には、市町村役場や会社に年金手帳を提出してください。

なお、次のような場合には早めに手続きをしてください。

◇年金手帳を2冊以上持っているとき

年金手帳は1人1冊です。

「記号番号重複取消届」に、持っている年金手帳を全部添えて提出してください。

◇年金手帳をなくしたとき

「再交付申請書」を提出してください。

◇氏名が変わったとき

「氏名変更届」に年金手帳を添えて提出してください。

年金手帳には国民年金や厚生年金保険の加入・脱退の状況を記録する欄があります。就職や退職などの記録をご自身で記入しておくと年金の相談や請求の際に便利です。

※ その他ご不明な点は、お住まいの市区町村の窓口か最寄りの社会保険事務所にお問い合わせください。

・市国保年金課国民年金係 ☎35-2111内線212
・弘前社会保険事務所 年金相談 ☎(0172)27-1310

特設「人権相談所」の開設

相談無料・秘密厳守

〈第47回人権週間 12月4～10日〉

例えば次のようなことでお悩みの方に。

▶家族間によるもの

*夫婦のいざこざ、遺産相続、老後の扶養

▶近隣関係によるもの

*近所の騒音、近所の悪臭公害、土地境界の争い

▶学校・職場内のもの

*生徒間のいじめ、先生による体罰、就職の際の差別

このほか登記・借地・借家に関する問題、交通事故に伴うもの、その他についてもご相談に応じます。

▶とき 12月8日(金) 10時～15時

▶ところ 本町「五松苑」 ☎35-2882

▶相談担当者

五所川原人権擁護委員	対馬 郁夫	五所川原市松島町7丁目20	34-3121
	高橋 武一	五所川原市大字藁川字千年356	36-2794
	原 芳江	五所川原市松島町7丁目54	35-8590
	大村 光子	五所川原市字旭町2	35-6363
	山口千代一	五所川原市大字毘沙門字中熊石211-1	36-3938
	坂本 憲昭	五所川原市字錦町1の101	34-2293
	中川 兵一	五所川原市大字豊成字田子ノ浦104-3	29-3073
	太田 啓子	五所川原市みどり町4丁目18	34-4274
	鶴谷 禄郎	五所川原市新宮町17-1	35-2440

青森県最低賃金改正のお知らせ

日額 4,431円 時間額 554円

〔賃金の大部分が時間によって定められているもの(時間給者)〕

ただし、次に掲げる賃金は、最低賃金額の算定には含まれません。

除外賃金

- (1) 精皆勤手当、(2) 通勤手当、(3) 家族手当、
- (4) 臨時に支払われる賃金(賞与・期末手当など)、
- (5) 1ヵ月を超える期間ごとに支払われる賃金、
- (6) 時間外労働・休日労働に対して支払われる賃金及び深夜労働に対する割増部分の賃金

※相談は 青森労働基準局 ☎0177-34-4111

労働保険の加入手続きはお済みですか?

労働保険は、労働者が失業した場合に生活の安定を図るための失業給付を行う雇用保険と、労働災害により負傷などをした場合の補償を行う労災保険からなっています。労働保険は、農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用していれば、その事業主は加入手続きをしなければなりません。

「労働保険 加入で広がる職場の笑顔」
加入手続、ご相談については 五所川原公共職業安定所(ハローワーク五所川原) ☎0173-34-3171

個人栄養相談

～食生活の改善は、病気治療の第一歩です。コレステロールのとりすぎは、心臓病など命にかかわる病気の原因となる動脈硬化を起しやすくするのです。これを防ぐには高脂血症の予防が必要です。～

- ▶ **とき** 11月25日(土)
- ▶ **ところ** 新町 働く婦人の家
- ▶ **相談時間** 13時30分～16時まで
相談を希望する方は、時間内の都合の良い時にいらしてください。
- ▶ **内容** 高脂血症について
(その他の疾病の栄養相談も受けます)
- ▶ **主催** (社)青森県栄養士会
五所川原地区会
- ▶ **連絡先** 市立養護老人ホーム くるみ園
☎34-2721 竹林まで

「ヤッホーふれあい教室」 ふれあいクラフト・パートⅢ

～手作り門松で新しい年を迎えよう！～

- ▶ **自然の材料を生かして作る楽しさを味わおう**
- ▶ **日時** 12月9日(土)
9時30分～15時15分
- ▶ **会場** 市内神山 県立梵珠少年自然の家
- ▶ **対象** (1)小学校3年生から中学生までの児童生徒とその保護者(自然の家まで送迎可能であれば、子どもだけの参加も認める)
(2)少年団体の会員とその指導者
- ▶ **募集人員** 100名
- ▶ **内容** 門松づくり
- ▶ **講師** 梵珠少年自然の家職員
- ▶ **経費** 1人当たり1,000円(保険料・材料費)
- ▶ **携行品** ・昼食、飲み物等
・軍手、花バサミ、筆記用具、長靴、内ばき(運動靴やスリッパ)
- ▶ **服装**は野外での材料採集や創作活動に適したものの
- ▶ **参加申し込み** (1)方法 電話で申し込む
(2)締め切り 12月2日(土)
- ▶ **問い合わせ先** 県立梵珠少年自然の家
☎29-3303 F A X 29-3306



年末調整説明会 給与支払報告書 記載説明会 (市町村提出用) の開催

- ▶ **日時** 平成7年11月21日(火)10時より
- ▶ **会場** ふるさと交流圏民センター
(オルテンシア)
- ▶ **今年の主な改正点**
(1) 配偶者控除・扶養控除等の控除額引き上げ
(2) 特別減税の実施
- ▶ **問い合わせ** 五所川原税務署 法人源泉部門 ☎34-3136

年賀はがき絵だより教室

～年賀状の季節になりました。今年は手作りの年賀状を出してみませんか～

- ▶ **とき** 12月3日(日) 13時～15時
- ▶ **ところ** 五所川原郵便局2階 会議室
- ▶ **会費** 無料
- ▶ **講師** 守谷俊亮さん
- ▶ **持参するもの**(自分で使うもの) エンピツ、絵具、クレヨン、筆、墨汁等
- ▶ **申し込み** 12月30日まで 五所川原郵便局貯金課 (☎34-3205)
- ▶ **定員** 先着20名まで



16ミリ映写機 操作技術講習会

- ▶ **日時** 11月28日(火)～11月29日(水)
9時30分～16時
- ▶ **場所** 鎌谷町 市中央公民館
- ▶ **主催** 青森県西北五地方視聴覚教育協議会
- ▶ **後援** 西北教育事務所
- ▶ **講習科目** (イ)視聴覚教育の基礎講義
(ロ)16ミリ映写機の機構
(ハ)16ミリ映写機の音響
(ニ)16ミリ映写機の光学
(ホ)操作実習(実技)
- ▶ **携帯品** 筆記用具、平ハサミ、昼食
- ▶ **受講料** 2,000円(テキスト代を含む)
- ▶ **その他** テスト終了後終了証を交付します
- ▶ **参加申し込み** 11月22日まで市中央公民館
☎35-6056へ申し込んでください。

今 五所川原は、変わる!

あなたの参加で
大きく変わります。

● 小さな世界都市建設にむけて ●

虫おくりの里で未来を語ろう

シビックコアフォーラム in ごしょがわら

◆と き/平成 7年 11月 18日 (土)
午後 1時 10分 から

◆と ころ/オルテンシア
(ふるさと交流圏民センター)

◆入場料 無料
講 演

「ごしょがわら今昔物語」
山本和夫 わ・五所川原会長

「“街づくり” “店づくり” “人づくり”」
山崎淳一 五所川原街づくり(株) 副社長

「風土に根づいた街づくり」
池田武邦 (株)日本設計 池田研究室代表

スライド上映
「ハルニレとともに」
岩谷勇幸と仲間たち

- 主 催/五所川原シビックコアフォーラム実行委員会
- 共 催/建設省東北地方建設局、五所川原市、青森県
- 後 援/五所川原商工会議所、五所川原青年会議所、五所川原街づくり(株)、五所川原市商店街振興組合連合会、東奥日報社、陸奥新報社、河北新報社、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送
- 協 賛/(社)東北建設協会、(社)公共建築協会、東北電力(株)
- 問い合わせ先/
東北地方建設局営繕部計画課 ☎ 022-225-2171
五所川原市都市開発課 ☎ 0173-35-2111

無料送迎バスのご案内 JR五所川原駅 12:30 → オルテンシア
17:20

市役所 12:30 → オルテンシア
17:20

「虫おくり」
病虫害を防ぎ、五穀豊穡を祈願する祭りとして藩政時代から続く伝統行事

学習と親睦の集い

演 題

『子育ては親育て』

- ▶と き 11月23日(木)
9時～13時40分
 - ▶ところ 中央公民館 3階和室
 - ▶講 師 小熊美穂子先生(弘前高校教諭)
 - ▶参加費 会 員 1,000円(昼食代を含む)
非会員 1,200円(昼食代を含む)
 - ▶申し込み 11月21日まで参加費を添えて、
近くの児童館へ申し込みください。
 - ▶日 程 9時より受け付け開始
午前＝開会式、講演
午後＝グループ別バス・セッション、
質疑応答
 - ▶主 催 五所川原児童館父母と職員の会連
合会
五所川原市社会福祉協議会
- ※保育室を設けていますので、小さなお子様
連れの方も大歓迎
- ▶問い合わせ先 杉の子児童館 ☎29-3601

●あおもり マルチメディア フェア'95 開催

- ◆開催期間 11月23日(木)～25日(土)
- ◆開催時間
展示会・11月23日及び25日
10時～17時
11月24日10時～18時30分
講演会・11月24日13時30分～15時
- ◆会 場 展示会・青森産業会館(青
森市第二問屋町内)
講演会・ホテル青森(青森市堤町
一丁目)
- ◆開催内容 様々なマルチメディア機器
や情報通信システム等を体験でき
る展示会と情報化に係る講演会
- ◆問い合わせ先
あおもりマルチメディアフェア'95
実行委員会事務局
青森県企画部情報システム課内
☎(0177)22-1111(内線2112)

催 し

第2回

『奥津軽に“第九” をひびかせる会』 演奏会

- ▶と き 12月3日(日) 14時開演
- ▶ところ オルテンシア
(ふるさと交流圏民センター)
- ◆指 揮 西尾 聡治
- ◆オーケストラ 青森市民交響楽団
- ◆ソリスト ソプラノ 鶴田 玲子
アルト 諏訪 才子
テノール 西塚 巧
バリトン 熊木 晟二
- ◆合 唱 奥津軽に第九をひびかせる会
- ▶入場料 前売 1,000円(当日 1,200円)
◎前売券はタカヨ楽器店で発売中
- ▶主 催 奥津軽に“第九”をひびかせる会
- ▶お問い合わせ オルテンシア ☎33-2111

21世紀むらづくり パネルディスカッション を開催します

- ◆と き 12月6日(水)
13時30分～17時
- ◆ところ
ふるさと交流圏民センター
- ◆テーマ 【新食糧法下の農業者・農業組織
の対応】
- ◆講 師
東北大学農学部助教授 大泉 一貫 氏
宮城県湧谷町農業協同組合参事
氏家 治 氏
宮 城 県 生 産 者 後藤 政浩 氏
五所川原市農業協同組合米穀部会長
館山 清志 氏
五所川原市生産者 小野 博昭 氏
東奥日報社論説委員 菅 勝彦 氏
- ◆入場は無料です。
- ◆お問い合わせ先
市農林水産課 ☎内線353
市農業委員会 ☎内線242

働く婦人の家

生活講座受講生募集

■和食テーブルマナー教室

～多様化する食生活のなかで基本的な食事のマナーを学んでみませんか～

- 日時 11月30日(木) 18時30分～20時30分
- 場所 五所川原料理学院 (会場へ直接お越しください)。

- 講師 山本淳先生
- 会費 5,000円
- 定員 20名

■年賀はがき作り教室

～個性豊かなはがきを作ってみませんか～

- 日時 12月4日(木)5日(金)18時30分～20時30分
- 講師 高橋恭子先生
- 定員 24名
- 持参する物 彫刻刀 (無い方は当方で準備します)

■郷土料理教室

～先人の食生活の知恵を後世に伝えるために～

- 日時 12月8日(金) 10時～12時
- 講師 今さかえ先生
- 定員 20名
- 持参する物 エプロン、三角巾

■生活のなかにうる

おいを……

～あなたのアイデアでリース作りを～

- 日時 12月12日(火) 10時～12時
18時30分～20時30分
- 講師 中村千恵先生
- 定員 20名

※共通要点

- 受講資格 市内に住所又は職場を有する方
- 受講料 無料 (但し材料費は各自負担)
- 申し込み・問い合わせ 働く婦人の家 新町 ☎35-8898



「劇団員」大募集

昨年、市制施行40周年を記念して、郷土の歴史を舞台にした演劇「ハルニレ物語」を公演し好評を博しました。今年度も2月に「ハルニレ物語」の続編を行う予定です。

上演にあたり劇団員を募集しております。出演者はもちろん照明や舞台のさまざまな裏方さんをはじめ、老若男女、興味のある方は毎週水曜日と金曜日、午後7時より中央公民館において練習しておりますのでおいください。

- 問い合わせ ☎35-8380 福井 (午前9時～12時)
午後2時～5時
- ☎34-6996 下山 (午後6時～8時)

五所川原市役所 ☎35-2111

募 集

平成8年度

「看護学生」募集

五所川原市立高等看護学院

- ★募集人員 40名
- ★修業年限 3年 (ただし、第3学年は臨床実習とします。)
- ★入学資格 准看護婦(士)で、次のいずれかに該当する人。
 - (1) 免許取得後、3年以上看護業務に従事した人。
(平成8年3月で3年就業終了見込みの人を含む。)
 - (2) 高等学校卒業者
(8年3月卒業見込みの人を含む。)
 - (3) 高等学校衛生看護科卒業者
(8年3月卒業見込みの人を含む。)
- ★願書受付期間 平成8年1月16日(火)～1月24日(水) (ただし、土・日曜日を除く。)
- ★試験期日 平成8年2月15日(木)
- ★試験科目 社会、国語、英語、看護学、作文、面接
- ★願書受付場所、試験会場及び問い合わせ先 市立高等看護学院 (布屋町41 ☎34-2715)

自衛官募集

～自衛隊生徒(陸・海・空)の募集を行っています～

- *資 格 平成8年4月1日現在15歳以上17歳未満の中学卒業 (又は見込み) の男子
- *受付期間 11月1日～平成8年1月4日
- *試 験 ・1次 平成8年1月6日(土)
・2次 平成8年1月25日～28日の間の指定する1日
- *場 所 五所川原中央公民館(1次試験)
- *将来の処遇 ・衣食住 無料
 - ・初任給 149,700円
 - ・賞与年 5.20月分支給
 - ・終了後、3曹に任命 (4年の教育終了後)
 - ・3曹昇任後4年以上で幹部候補生の受験資格あり
- *詳しくは、自衛隊青森地方連絡部五所川原募集事務所 (栄町34-5 ☎35-2305)

平成7年11月15日 10

朝食をしっかりとっていますか 健診後に朝食をサービス

10月24
・25日、
市保健セ
ンターで
「市民総
合健診」
が実施さ
れた際、
受診者を



対象に、(受診者に評判が良かった朝食サービス)朝食サービスが行われました。これは、市食生活改善推進員会が薄味でバランスのとれた健康的なメニューの朝食を調理し、受診者に試食していただくことで市民の健康づくりにお手伝いしていただいたものです。

朝早くから、10数名ずつ食生活改善推進員が交代で準備し、2日間で延べ270名の受診者に朝食を提供していただきました。当日は、男性健診日のため、日頃、食事を意識することが少ない男性にはいい機会になったのではないかと思います。

(当日のメニュー)



- ☆さんまのしそ巻き
- ☆いかと野菜の粕みそ和え
- ☆秋の味噌汁(きのこの味噌汁)
- ☆海藻の寒天よせ

三度の食事、バランスのとれた食事は健康の基本です。食生活改善推進員は食生活や健康の問題を一緒に考え、共に育とうをモットーに、隣近所の方々と元気で長生きする健康な町づくりの推進力となってくれる方々です。

成人の 相談日	第2・第4(水) 12月13日・27日 10:00~12:00 13:00~15:00 (第4の午後は 予約相談です)	血圧の相談、食 事の相談、心身 でご心配なこと など
------------	--	-------------------------------------

※予約相談は随時、電話で受け付けします。

保健環境課 (内線 234)



むし歯のない母と子

川村 雄貴くん(4歳)

(母) 奈津子さん

広田字榊森54-149

川村さん親子は、さる10月15日、八戸市で開催されました第9回青森県生き生き健康県民運動推進大会において、「母と子のよい歯のコンクール」でみごと優秀賞



を受賞されました。これは、母子歯科保健の推進を図ることを目的に健康な歯をもつ母と子を表彰するもので、3歳児健康診査でむし歯のない子どもさんを対象に選抜されています。

ところで、雄貴君は、“するめ”“せんべい”など固くて「歯ごたえのある食品」をよく噛んで食べ、お茶を飲むのが大好きです。そして、小さいときから歯みがきが好きで、最後の「仕上げみがき」もきちんとお母さんがやってあげています。雄貴君のおばあちゃんも、妹もむし歯がないそうです。(すごい!)

今回の受賞を機会に、家族が歯の健康について考えさせられ、これからはもしっかり歯みがきをし、歯を大事にしていこうと決意されたようです。今、80歳で20本の歯を残そう、「8020運動」が推進されています。

12月の保健センター相談日

毎日の生活の中で、育児・健康面でのお悩みの方、保健婦・看護婦・栄養士がお待ちし、ゆったりとした気分で相談が受けれます。

種別	開設日	内容
母と子の 相談日	第1・第3(水) 12月6日・20日 10:00~12:00 13:00~15:00 (第3の午後は 予約相談です)	乳児・幼児の発 達相談、育児の 相談、お母さん の悩みごと相談 など



身も心もさっぱりする 健康相談室へどうぞ

保健婦が相談に応じています

- ▶ **対象** 市内にお住まいの方で、ご自身又はご家族の健康のことで心配されている方
- ▶ **内容** 血圧相談、病気の相談、心の相談、健康についての話
- ▶ **持参するもの** 健康手帳（お持ちの方）

開催場所	開催月日	開催時間	はなしのテーマと時間
高野文化センター	11月27日 (月)	10:30~ 12:30	「尿がおしえる身体の調子 ~尿検査も実施します」 (10:30~11:00)
コミュニティセンター 敷島	11月28日 (火)	13:00~ 15:00	「尿がおしえる身体の調子 ~尿検査も実施します」 (14:30~15:00)
馬性集会所	11月28日 (火)	10:00~ 11:30	「1、2、3! シェイプアップ」 (10:00~11:30)
沖飯詰集会所	11月28日 (火)	10:30~ 12:00	お風呂じょうずになろう ~これが健康入浴法~ (11:30~12:00)
森の家	12月4日 (月)	10:00~ 12:00	「尿がおしえる身体の調子 ~尿検査も実施します」 (10:00~10:30)
長富消防センター	12月4日 (月)	10:30~ 12:00	女性に多い膀胱炎 ~なってしまったらこう治す~ (11:30~12:00)
錦町集会所	12月5日 (火)	9:30~ 12:00	知って得する 薬の正しい使い方 (11:40~12:00)
石畑集会所	12月6日 (水)	12:30~ 14:00	誰にも言えない泌尿器 の悩みを解決する (12:30~13:00)
コミュニティセンター 中川	12月7日 (木)	10:30~ 12:00	女性に多い膀胱炎 ~なってしまったらこう治す~ (11:30~12:00)
稲実集会所	12月8日 (金)	10:30~ 12:00	心に栄養をつける ストレスコントロール法 (11:30~12:00)
コミュニティセンター 梅沢	12月8日 (金)	10:00~ 12:00	「1、2、3! シェイプアップ」 (11:30~12:00)
北新集会所	12月8日 (金)	12:30~ 13:30	「尿がおしえる身体の調子 ~尿検査も実施します」 (12:30~13:00)

五所川原市役所 ☎35-2111

すくすく健診

- ▶ **場所** 働く婦人の家・市保健センター
- ▶ **受付時間** 12時30分から12時45分
- ▶ **持参するもの** 母子健康手帳、バスタオル
 - ◎ 3歳児には個人通知します。
 - ◎ 3歳児健診の場合は同封のアンケートを記入しお持ちください。尿検査がありますので、尿を小ビンに入れて持ってくるると便利です。

※お願い ①4ヵ月児健診に来れなかった方は、神経芽細胞腫（小児がん）の検査セットを、母子健康手帳を持参のうえ保健環境課窓口にもらいにきてください。
②病気療養中（特に伝染性の病気）の子供さんをご遠慮ください。病気療養中や体調のよくない子供さんは翌月の健診を受けることができますのでご連絡ください。

月 齢	対象児	期 日	主 な 内 容
4ヵ月児	平成7年 7月生まれ	12月12日 (火)	小児科診察、神経芽細胞腫セット配布 育児情報交換等
6ヵ月児	平成7年 5月生まれ	12月19日 (火)	離乳食の試食 発達相談等 保護者(母)と子の 歯科診察及び歯科 保健指導
1歳児	平成6年 11月生まれ	12月25日 (月)	育児情報交換 発達相談等
1歳 6ヵ月児	平成6年 6月生まれ	12月26日 (火)	小児科・歯科診察 歯科保健指導 発達相談等
3歳児	平成4年 6月生まれ	12月21日 (木)	小児科・歯科診察 尿検査、視聴覚検 査、発達相談等

※乳幼児の発達や育児、悩みごとは、保健センター“母と子の相談日（第1・3水曜日）”もご利用ください。

多血小板血漿成分献血

多血小板血漿成分献血は、医療機関から要望の多い血小板と血漿成分をいただき、赤血球成分は体内へお返しします。血液の成分のうち、最も回復の遅い赤血球をお返しいたしますので、からだの負担が軽くなっています。

※ 予約制となっておりますので、希望者は11月30日(木)までにご連絡願います。

市保健環境課 ☎ 内線 231

期 日	時 間	場 所
12月5日 (水)	9:30~ 14:15	新町 市保健センター